

平成27年度 病院の施設整備動向アンケート調査結果について

独立行政法人福祉医療機構では、医療関係施設等の資金需要に関する基礎資料を目的として、全国の民間病院に対して施設整備の動向アンケート調査を実施しております。

1. アンケートの実施概要

調査期間：平成28年2月16日から平成28年2月29日

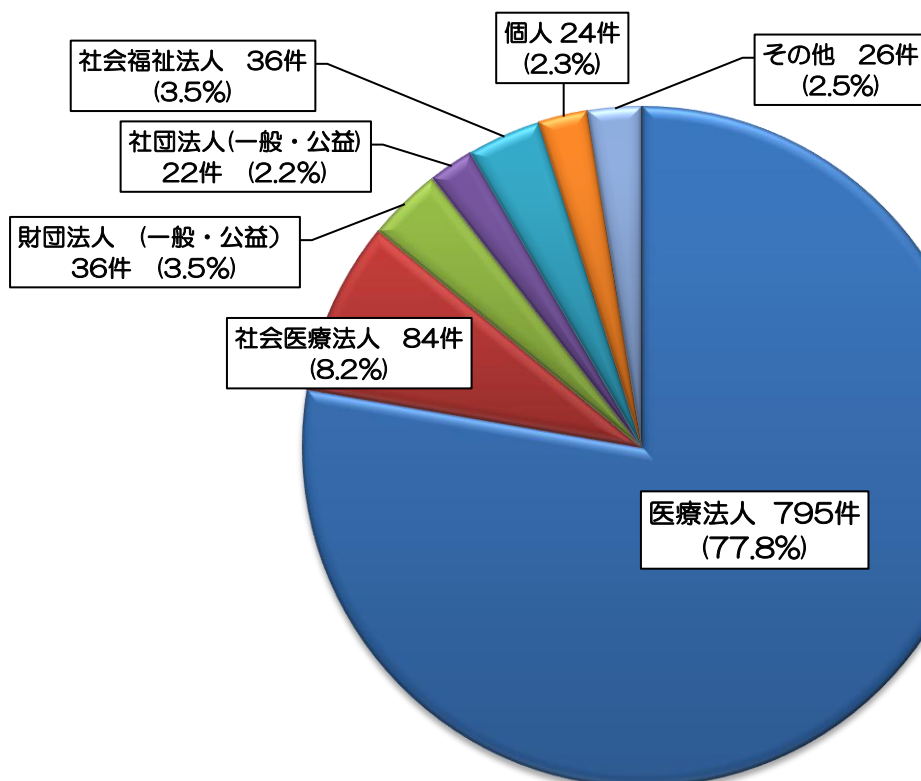
調査対象：全国(沖縄県を除く)の当機構の融資対象となる民間病院：6,250件
(昨年度：6,295件)

回答率等：1,023件/回答率16.4% (昨年度：931件/回答率14.8%)

回答方法：アンケート依頼を郵送し、ホームページ上の回答専用サイトから無記名による自由回答をいただきました。

2. ご回答者の状況

①経営主体（開設者）【回答数：1,023件】



②病院種別

区 分	件 数	割 合	平均病床数
病院全体	1,023件	—	174.2床
一般病院	462件	45.2%	157.4床
精神科病院	172件	16.8%	263.9床
療養型病院	358件	35.0%	139.8床
その他の病院	31件	3.0%	323.5床

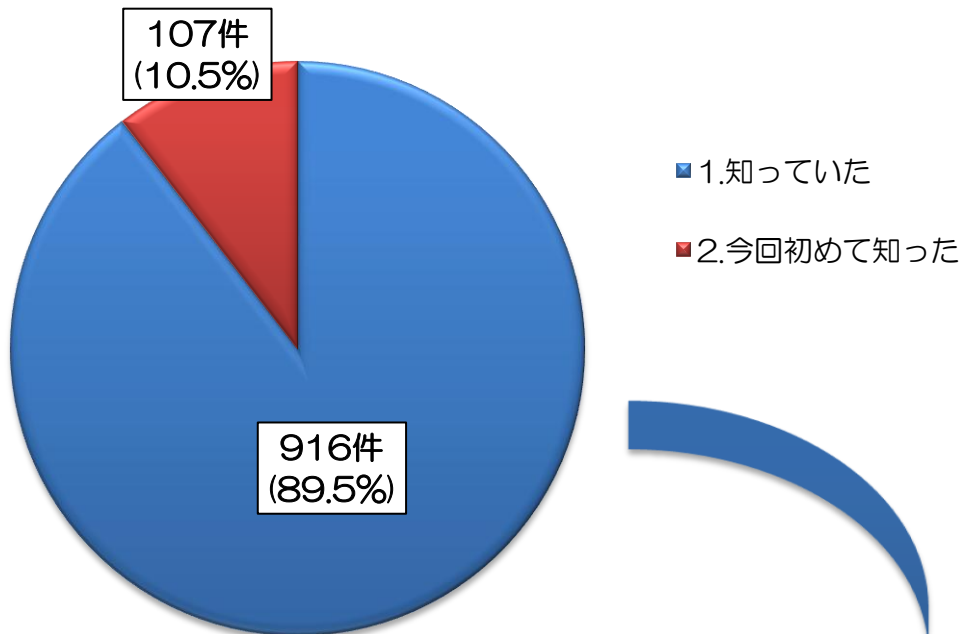
- ※1 「一般病院」は全病床に占める一般病床の割合が50%を超える病院です。
- ※2 「精神科病院」は全病床に占める精神病床の割合が80%以上の病院です。
- ※3 「療養型病院」は全病床に占める療養病床の割合が50%を超える病院です。
- ※4 「その他の病院」は上記以外の病院です。

(参考：前年度の集計結果)

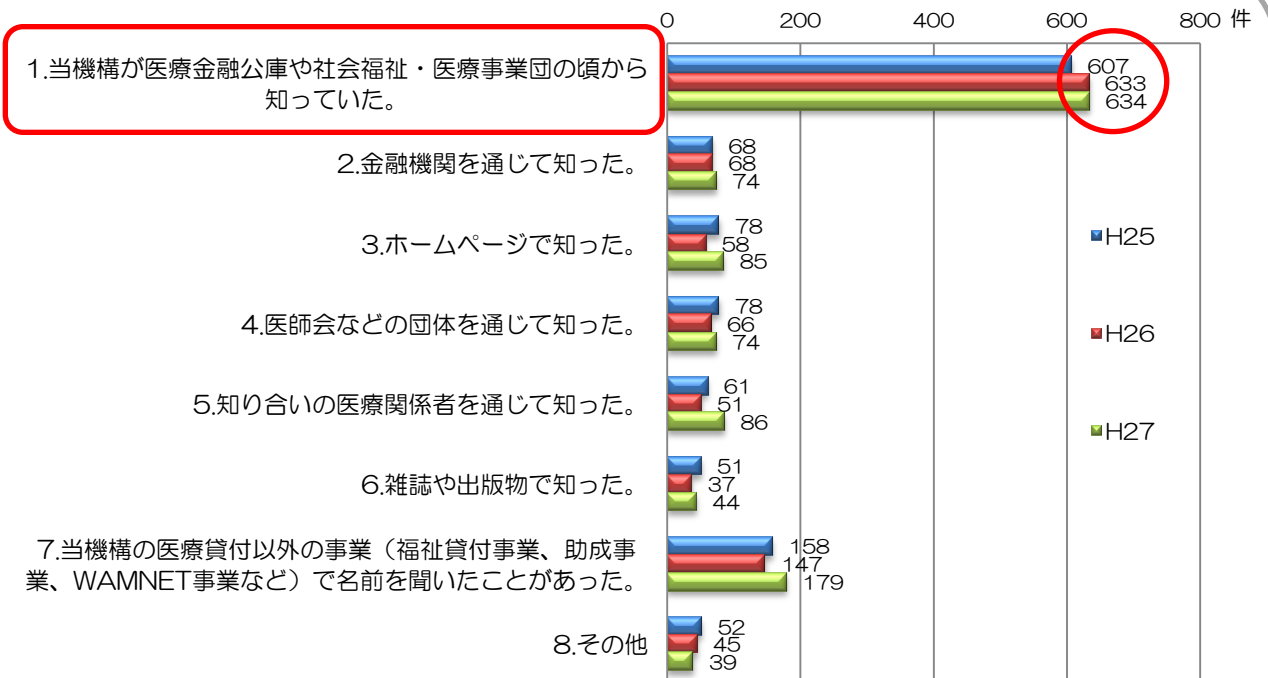
区 分	件 数	割 合	平均病床数
病院全体	931件	—	178.8床
一般病院	463件	49.7%	166.9床
精神科病院	158件	17.0%	274.2床
療養型病院	294件	31.6%	134.3床
その他の病院	16件	1.7%	399.1床

- ※1 「一般病院」は全病床に占める一般病床の割合が50%を超える病院です。
- ※2 「精神科病院」は全病床に占める精神病床の割合が80%以上の病院です。
- ※3 「療養型病院」は全病床に占める療養病床の割合が50%を超える病院です。
- ※4 「その他の病院」は上記以外の病院です。

③当機構に対する認知度【回答数：1,023件】

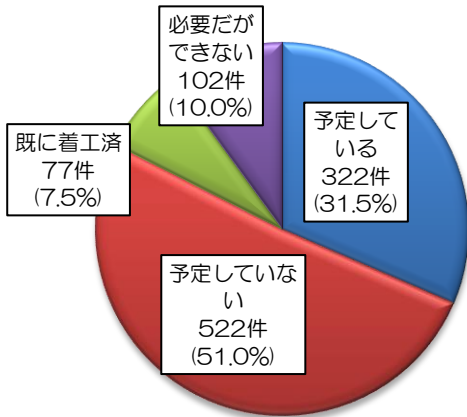


④当機構を知ったきっかけ（複数回答有）

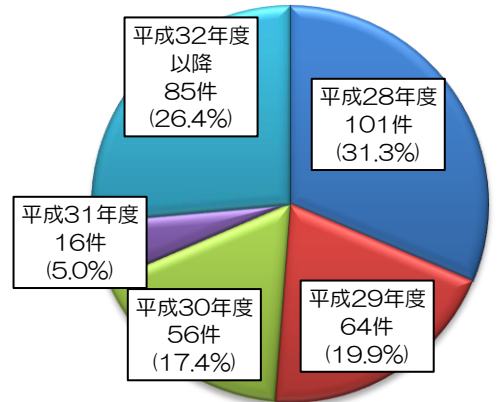


3. 今後の施設整備計画について

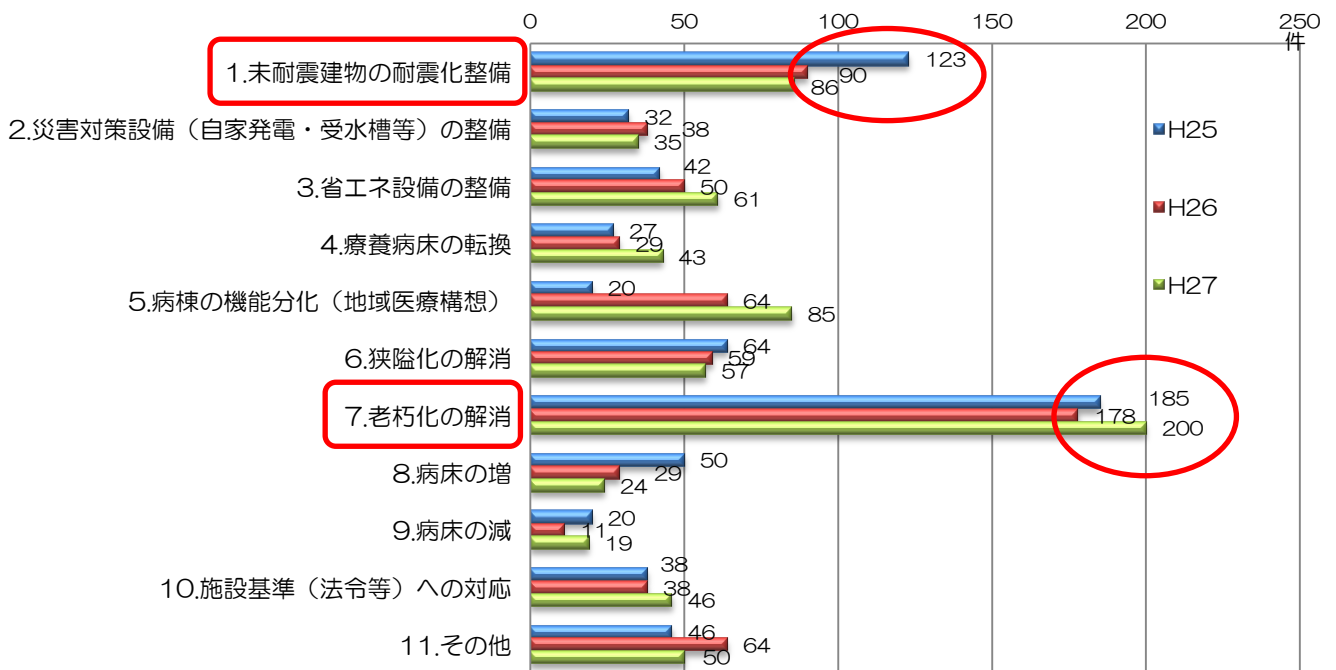
① 今後5年間のご計画
【回答数：1,023件】



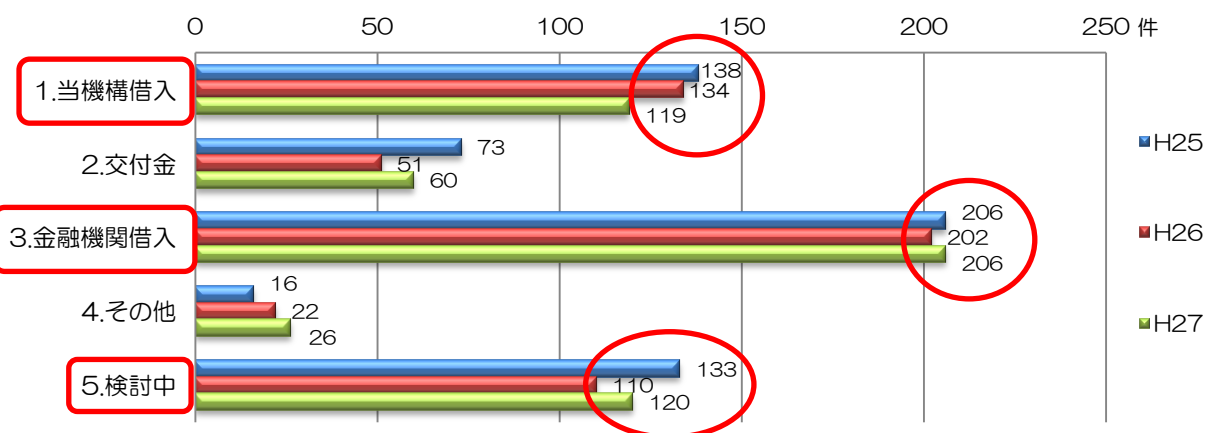
② 着工予定時期
【回答数：322件】



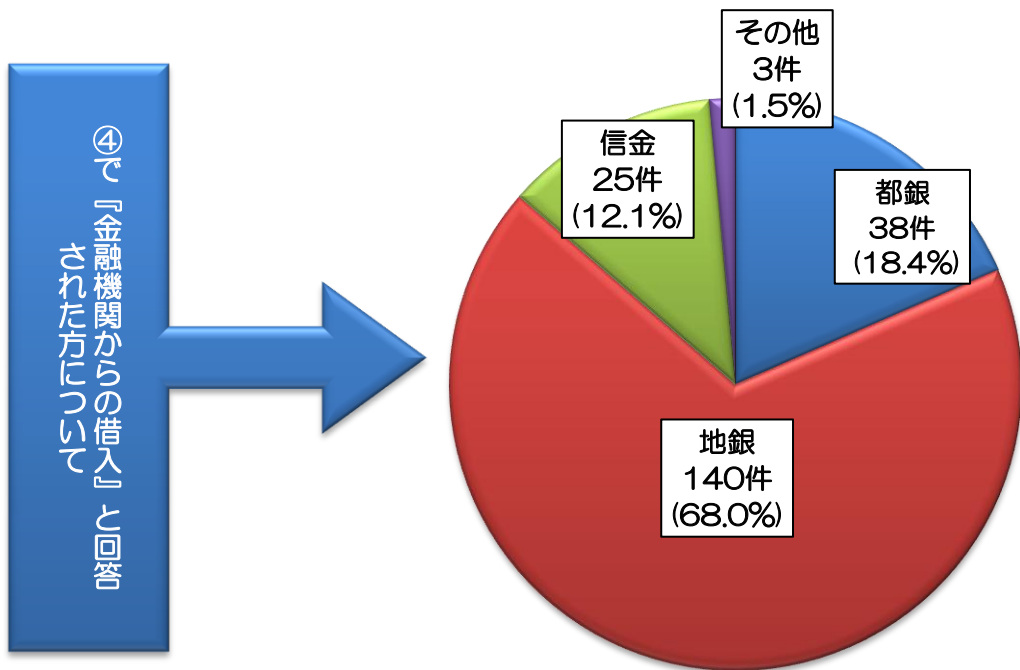
③ 整備計画の目的（複数回答有）



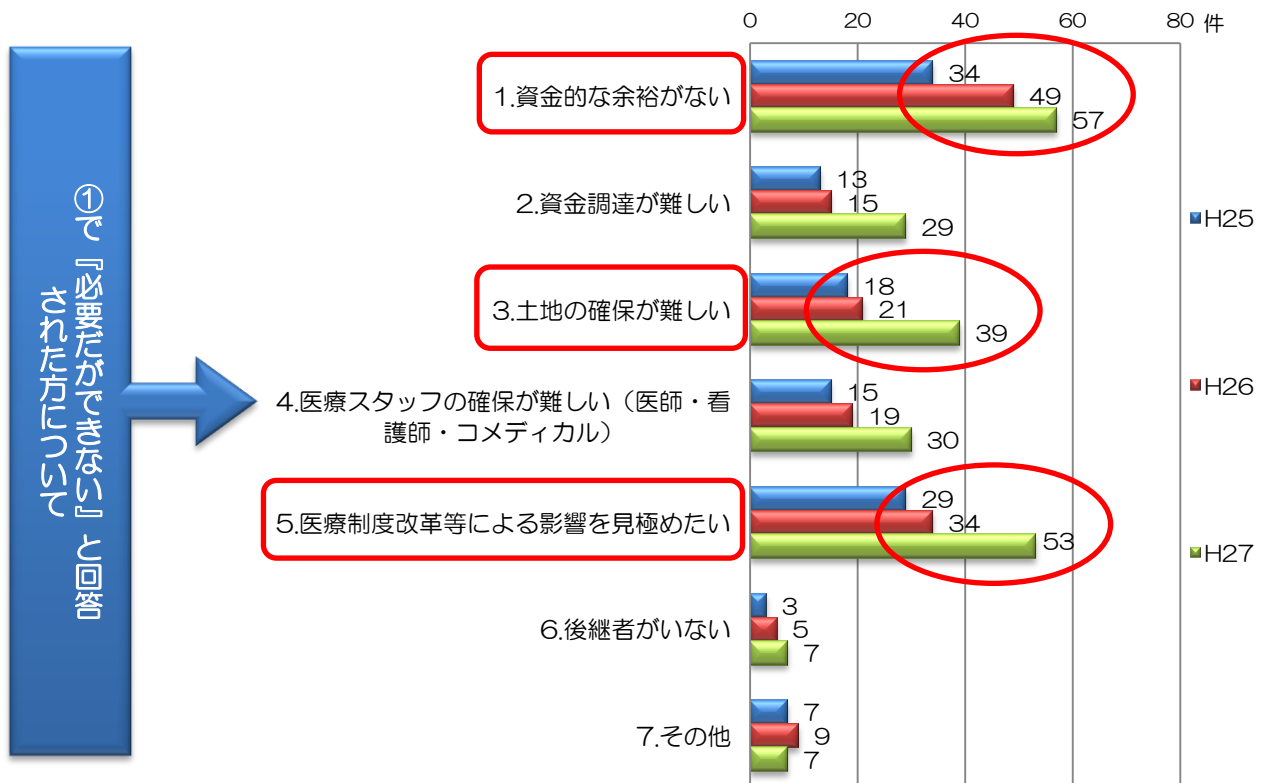
④ 資金調達（複数回答有）



⑤借入先の金融機関
【回答数：206件】

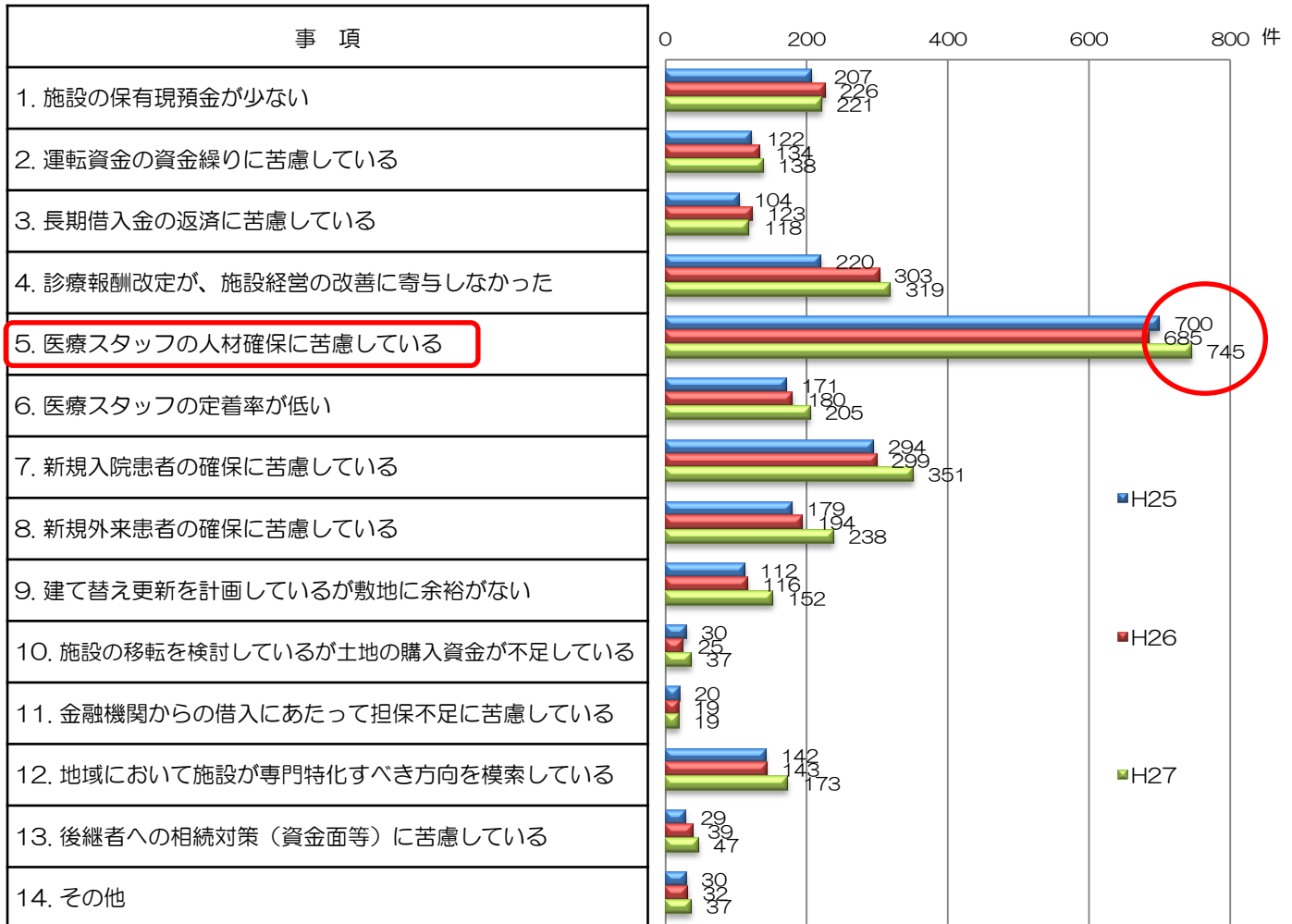


⑥整備が必要だができない理由（複数回答有）



4. 施設の課題について

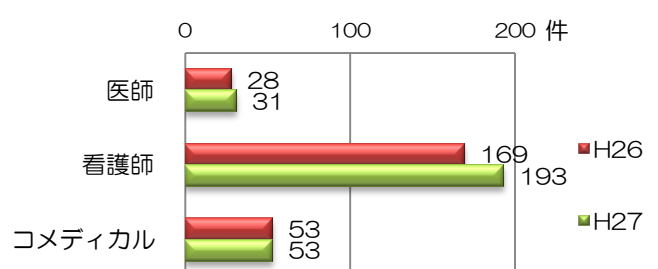
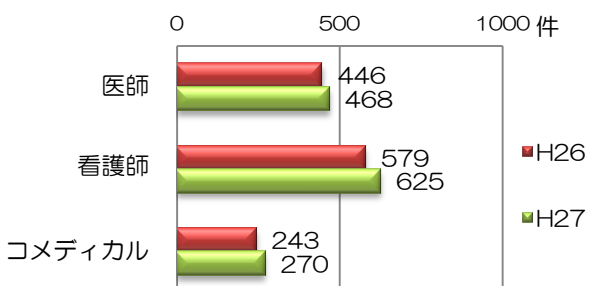
①施設における運営課題について（複数回答有）



①で「医療スタッフの人材確保に苦慮している」又は「医療スタッフの定着率が低い」と回答された方について

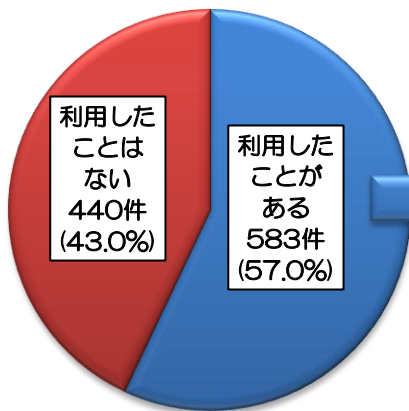
②確保に苦慮している
（複数回答有）

③定着率が低い
（複数回答有）

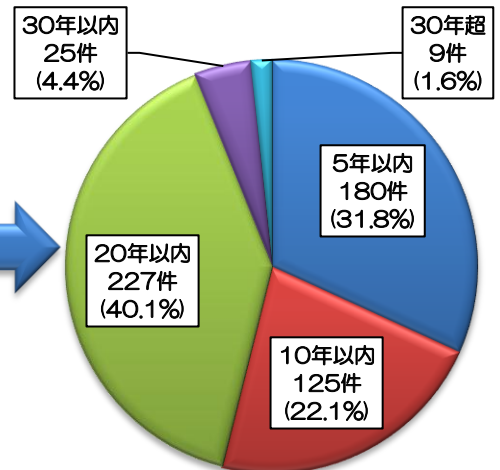


5. 機構の融資手続き等について

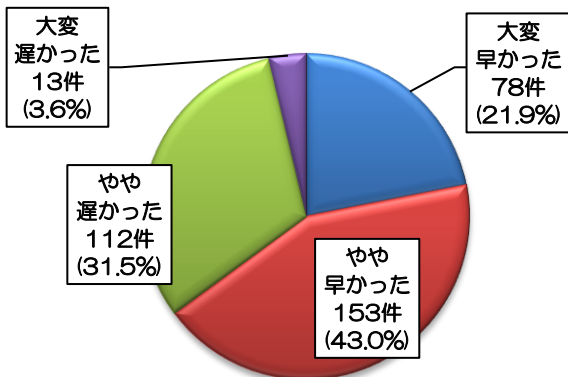
① 機構の貸付金のご利用について 【回答数：1,023件】



② 最後に当機構を利用された時期 【回答数：583件】



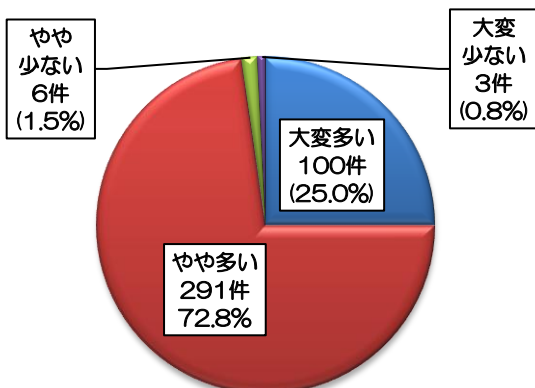
③ 審査期間について 【回答数：583件】



【いただいた主なご意見等】

- ・ 手続きが煩雑。
- ・ 手続きの簡素化をお願いしたい。
- ・ 親切な指導をいただき大変満足。 等

④ 提出書類について 【回答数：583件】



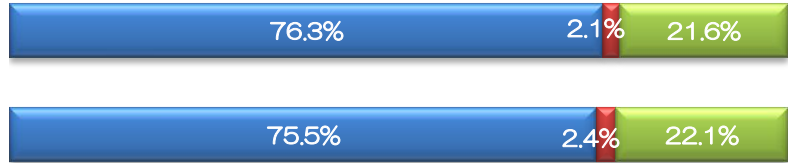
【いただいた主なご意見等】

- ・ 書類作成の負担が大きい。
- ・ 提出書類を削減してほしい。
- ・ 標準的な提出書類と認識している。 等

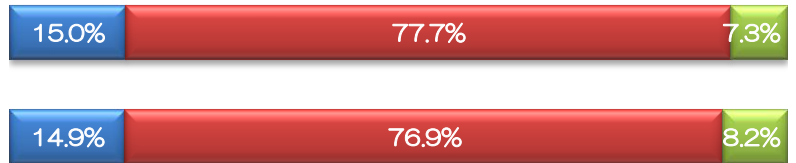
⑤用途別に見た機構と金融機関の利用希望について

※上段が前年度（H26）、下段が今年度（H27）のデータ

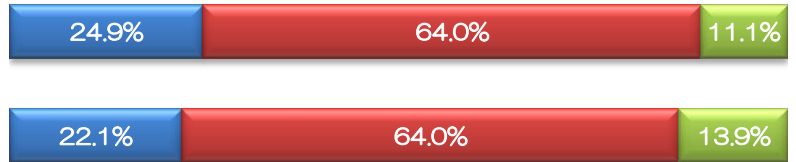
賞与等の一時的な運転資金が必要なとき



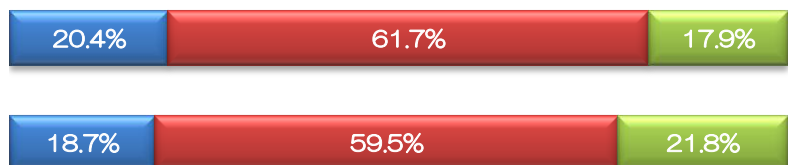
大規模な施設整備に伴う資金が必要なとき



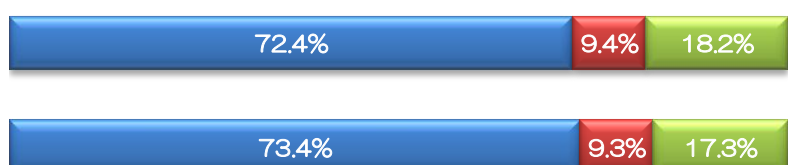
長期にわたる借入の返済が必要なとき



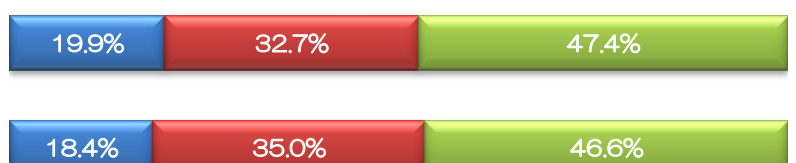
固定金利で借入をしたいとき



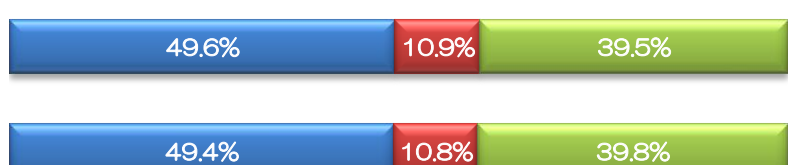
簡単な審査手続きで必要な資金を
調達したいとき



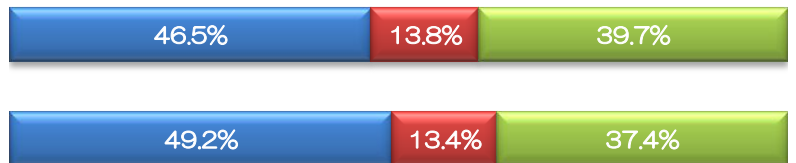
融資の前後において経営に関する
専門的なアドバイスなどを受けたいとき



融資後、完済までの各種変更手続き
（名称変更など）を簡単に済ませたいとき

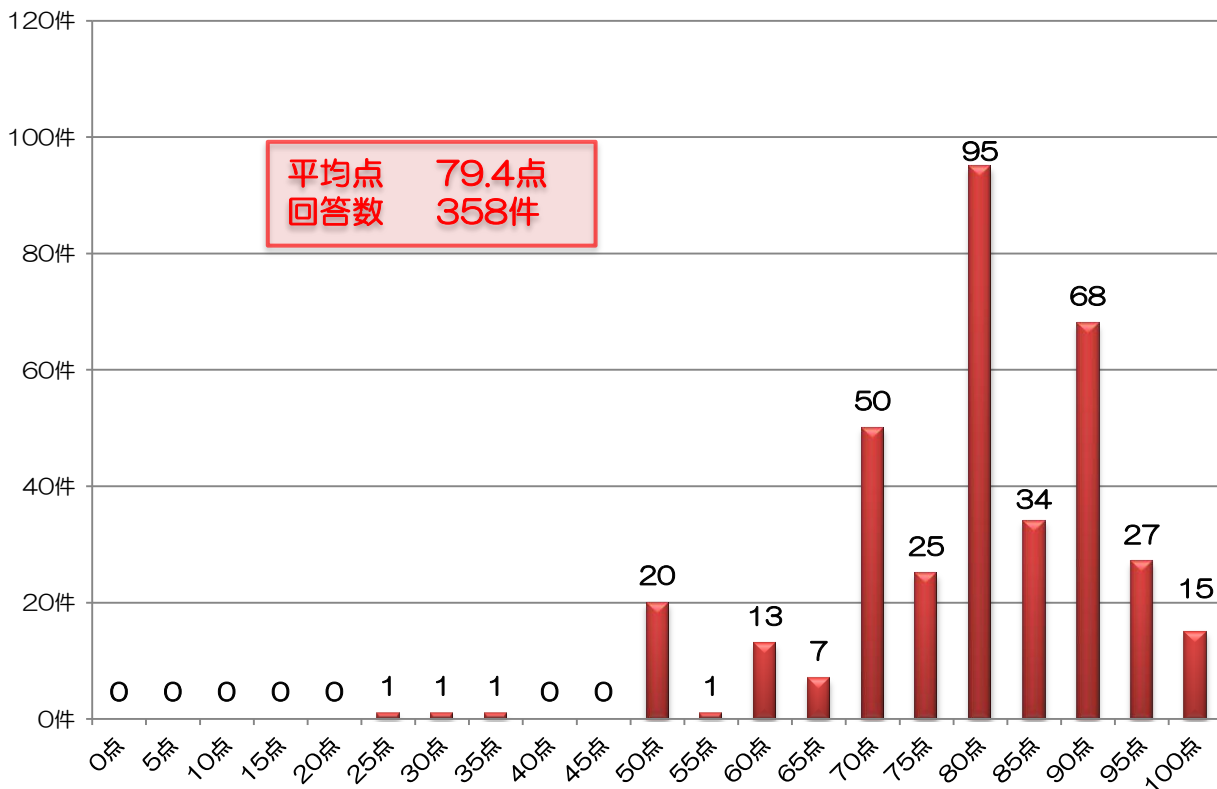


線上償還などの各種手数料を安くしたいとき

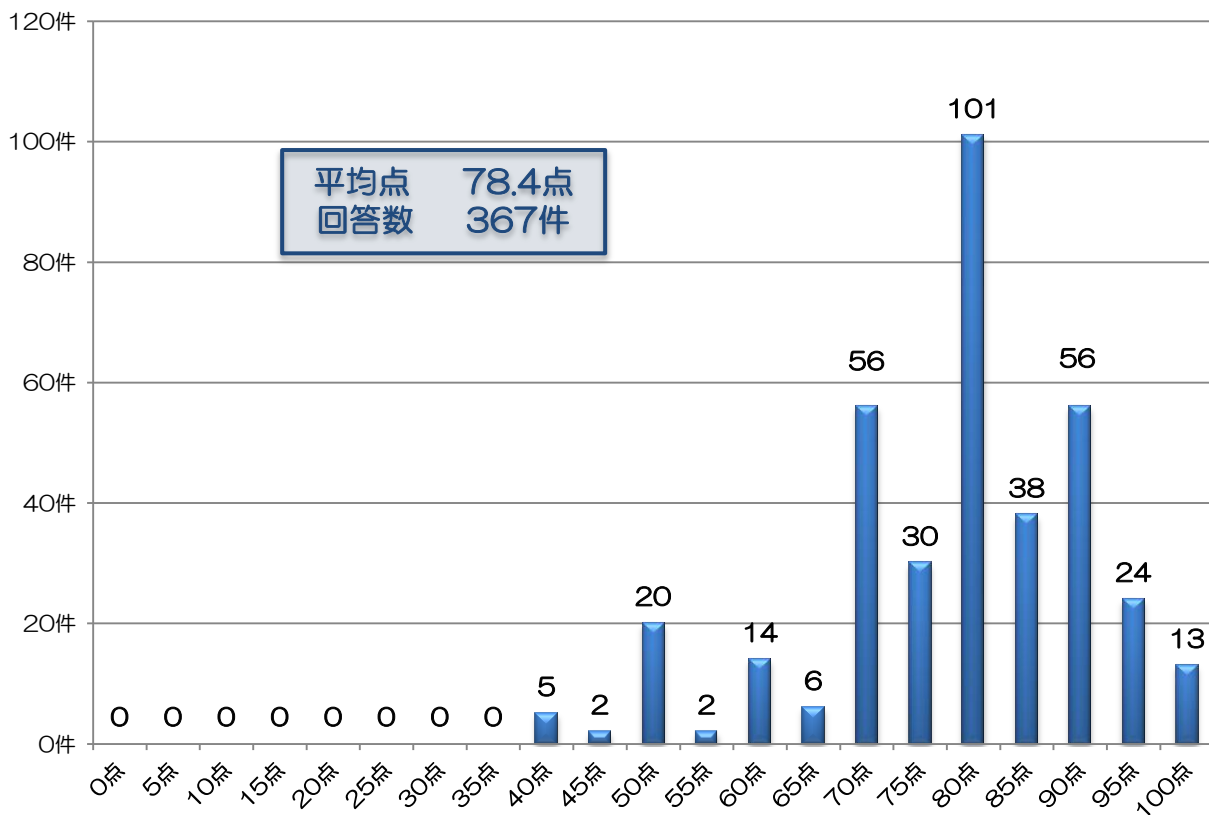


■ 市中銀行を
使いたい ■ 当機構の融資
を使いたい ■ どちらも
該当しない

⑥機構の融資についての総合的な満足度



(参考) 前年度の集計結果



6. 医療貸付事業についてのご意見・ご要望

この度は、病院の施設整備動向アンケート調査にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

このアンケート調査は、医療貸付事業に関する今後の皆さまの資金需要を把握することを目的に実施させていただいておりますが、当機構への融資制度やサービス改善等に関する貴重なご意見やご感想なども多数頂戴いたしましたので、ご紹介させていただきます。

①「借入手続き」や「提出書類」に関すること

- ☞ 提出書類の削減をお願いしたいです。
- ☞ 借入手続きが煩雑なので、簡素化していただきたいです。
- ☞ メールを活用しての書類等の提出は、大変ありがたいと思います。
- ☞ 標準的な提出書類と認識してますので、提出書類の負担が大きいとは考えていません。

- ・ 提出書類については、お客様には何かとご負担をおかけしている部分もあるかと存じますが、ご不明な点等ございましたら、遠慮なくお問い合わせください。
- ・ 提出書類や手続き等については、適宜見直しをしているところですが、いただいたご意見等を参考にしながら、引き続き、簡素化等に努めてまいります。

②「貸付条件」や「融資制度」に関すること

- ☞ 低金利・長期返済の為、資金繰の負担はかなり楽になりました。
- ☞ 資金用途の多様化等、市中銀行同様に色々な対応をしてもらえれば嬉しいです。
- ☞ 30年間の借入期間での融資制度があり、無理のない収支資金計画を立案できます。
- ☞ 融資条件（金額・担保・期間等）の柔軟なご対応をお願いできればと考えております。

- ・ 貸付金利については、お客様が自らの経営状況や事業計画に合わせ、適切な償還期間とその償還期間（1年毎）に対応した金利を選択することができる「期間別金利制度」を平成27年度より導入しております。（償還期間中の金利は、契約時の金利のまま変動しません。）
- ・ 連帯保証人は、必要に応じ『お申込者が法人の場合は、原則として、法人代表者等を1名以上』『お申込者が個人の場合は、原則として、ご本人さま以外で1名以上』としておりますが、貸付利率に一定率を上乗せしていただくことで、保証人を不要とすることも可能です。既にお借入れされている方については、債権管理（顧客業務部）の担当者にお問い合わせください。
- ・ 融資メニューについては、通常の建築資金に加え、政策優先度に応じて、貸付利率等を優遇した多種多様な融資メニューを用意しています。詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

③「繰上償還」に関すること

- ☞ 繰上償還をする際の手数料を下げてください。
- ☞ 支払期間中に一括返済をしたい場合のメリットを考慮して欲しいです。
- ☞ 返済途中での繰り上げや償還期間の延長など、自由度を広げて欲しいです。

- ・ 当機構では、お客様に、長期・固定・低利の融資をご利用いただくため、貸付原資に国の財政融資資金を利用しています。お客様からの繰上償還があった場合、当機構も国から借入れた財政融資資金を一部繰上償還して、将来の利息収入の損失の抑制を図っています。一方で、財政融資資金制度は収支が相償うよう運営されていることから、当機構が国に対して繰上償還した場合に国が被る利息収入の損失に対応する補償金が求められています。こうしたことから、当機構の貸付制度においても財政融資資金制度に準じて、繰上償還時の弁済補償金を頂戴することとしています。
- ・ 金利体系については、償還期間（1年毎）に対応した金利を選択することができる「期間別金利制度」を平成27年度より導入しております。お客さまの事業計画等に合わせて適切な償還期間と金利を選択できる融資の仕組みとなりますので、これまで以上に柔軟にお客さまのニーズに合わせてご利用いただけるようにしております。
- ・ なお、繰上償還をされても、新規のお申込みについての規制はございません。新たな施設整備のご計画の際は、いつでもお気軽にご相談ください。

④「情報提供」等に関すること

- ☞ 補助金の情報サービスがあると融資制度と絡めて利用しやすくなるかと思います。
- ☞ 融資実績の具体的内容の公開をして欲しいです。（病院規模、資金使途、調達方法など。）
- ☞ 融資制度の種類や内容等、詳しく教えてください。
- ☞ 様々な地域で融資相談会が開催されると嬉しいです。

- ・ 当機構では、融資以外にも、病院等の施設経営に関するノウハウ等を提供すべく、「経営サポートセンター」を立ち上げ、これまで以上に「経営診断・経営分析」「病院経営セミナー」といったリサーチ・コンサルティング業務にも力を入れています。ぜひご利用ください。
- ・ 医療分野に関する政策的な課題や国等からの情報については、「WAMNET」に順次掲載をさせていただいております。ぜひ、病院経営等のご参考にご活用ください。
- ・ 「経営分析参考指標」「月刊誌WAM」といった、病院経営にお役立ていただける冊子の販売も行っております。詳細は、当機構ホームページをご確認ください。今後もより充実した内容を提供してまいります。
- ・ 融資相談会については、上半期と下半期に、全国の主要な都市部で定期的を開催しています。ご案内はホームページのほか、都道府県や医療関係団体などを通じて広報しています。

お客様からお問い合わせの多いご質問や融資制度、融資の条件等は、当機構ホームページでもご紹介しております。

また、ご融資に関する相談窓口も常設しておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。

今後も、国の医療政策に即して、長期・固定・低利の資金をご提供していくとともに、病院等の施設整備計画に対する提案や助言、情報提供を充実し、地域医療サービスを安定的かつ効率的に提供する基盤整備を支援してまいります。

引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。